

# 進路だより



福島県立相馬支援学校  
進路指導部  
令和5年12月8日発行

## 2学期に行われた進路関係の行事について紹介します。

### 「中学部後期産業現場等における実習」

中学部

中学部後期産業現場等における実習が11月13日(月)～11月17日(金)までの5日間で行われました。後期の実習では、紙すき班と刺し子班、高等部での実習体験と3つに分かれて取り組みました。前期より長い時間での実習でしたが、前期に取り組んだ経験が生かされ、最後まで集中して取り組む様子が見られました。高等部で実習を行った生徒は、慣れない環境の中でしたが、仕事に対する姿勢や取組方を意識し、さらにレベルアップした実習を行おうとする様子が見られました。また、どの生徒も実習前に具体的な目標を立て、実習後それに対する反省をしっかりとすることができ、今後の作業学習に対する意識を高く持つことができました。実りある5日間になったと思います。



〈紙すき班〉



〈刺し子班〉



〈高等部での実習〉

### 「小学部の進路指導」

小学部

小学部では、様々な活動の中で、社会生活に必要な基礎的・基本的な力の基盤を培います。日々の学校生活の中で、日直や係活動、清掃等の自分の役割を知り、役割を意識して最後まで取り組めるようにすることはとても大切なことです。また集団活動において、友達を意識しながらルールを守って活動に取り組んでいくことも進路指導の一貫です。2学期は、「咲笑祭」や「交流及び共同学習」もあり、集団の中で、様々な人とかかわりながら、自分の力を十分に発揮することができたので、今後の進路につながる大切な学習になったと思います。



〈清掃活動〉



〈咲笑祭〉



〈居住地交流〉

### 「先輩の話を聞く会」

高等部

産業現場等における実習に向けて、先輩から働く上で大切なことを聞いたり、生徒から質問をしたりしました。今回は、フレスコキクチに勤めている令和3年度卒業生の郡隆人さんから「働くこと」について自身の経験から様々なことを伝えて頂きました。講演後、生徒一人ずつ質問し、仕事で大変なことや職場でのコミュニケーションなどについてお聞きしました。実際に働いている先輩の話を聞き、実習に生かすことができたことと思います。また在校生に向けたアドバイスの中で、「作業学習」や「国語」で学んだことが今の仕事に生かすことができていると聞き、日々の授業の大切さを実感することができたようです。



## 「高等部後期産業現場等における実習」

実習では、全員が目標を決めて反省を書きました。

### 〔企業での実習〕

ヨークベニマル相馬店で実習をしました。実習では、品出しや接客などを行い、フードロス削減のために賞味期限に気をつけながら仕事を行う必要性に気付くことができました。また部門に関係なく丁寧に接客することの大切さを学ぶことができました。



### 〔就労継続 B 型事業所での実習〕

ひばりワークセンターで実習をしました。実習では、造花の製作とバリ取りを行いました。バリ取りでは、以前よりも早く作業することができました。また、造花の製作では、速く作業するだけでなく、丁寧に作業することの大切さを学ぶことができました。



### 〔校内実習〕

#### 目標

氏名(門馬 健大)  
 (目標) 木目手の意見をしっかりと聞く。  
 (作業) 作業内容なども忘れずにメモする。  
 (生活) 片付けはグンスを靴、水、木金は前トレにする。



#### 反省

氏名(門馬 健大)  
 (目標) 話を聞いたことを忘れてしまうことがあった。  
 (作業) 少しかメモを取ることが出来なかった。  
 (生活) 三週間一度も片付けしなかった。

## 「就労アセスメントとは・・・」

相馬支援学校のおおよそ7割の高等部卒業生は「福祉施設」に進みます。障害福祉サービスの就労継続支援B型の利用にあたっては在学中に就労アセスメントを実施する必要があります。



### 「就労アセスメントの目的」

働くことを希望する障がい者が、適切な「働く場」（一般就労、A型事業所、B型事業所等）を選択することを支援するため、その障がい者の就労面や生活面に関する情報を把握することを目的として行うものです。就労アセスメントは障害福祉サービスが「利用できる」「できない」を決める単なる手続きではなく、利用者のニーズの実現とそのため支援体制の構築に活用していきます。

### 「本校における就労アセスメントの進め方」

卒業後に就労継続支援事業所を利用するためには就労アセスメントを受ける必要があるため、本校では、卒業後に就労継続支援 B 型の利用を希望されている生徒を対象に、高等部2年次の後期現場実習の期間に、就労移行支援事業所アルファワークスで5日間の就労アセスメントを実施していただきます。評価項目は【基本的なルール、社会生活、作業態度、作業遂行力】について、事業所の活動を通して評価していただくことになります。

就労アセスメントが終わりましたら、評価会議を実施して今後の進路指導に活かしていきます。

具体的な手続きの進め方等については、高等部2年次の1学期終業式の日就労アセスメントの説明会を開催しております。該当学年になりましたらB型事業所を希望される方にお知らせいたします。

